

整理番号：7-1

提言題名：福祉交流センターに図書室を併設他について

【提言の要旨】

福祉交流センターの一部に図書室を併設して欲しい
市役所に土・日・祝の本の返却ポストを置いて欲しい
新取手の駅前をもっと明るくして欲しい

(令和4年9月受付)

【回答の要旨】

福祉交流センターの一部に図書室を併設して欲しい
市役所に土・日・祝の本の返却ポストを置いて欲しい

【回答】

福祉交流センターに図書室の配置をということですが、市では公共図書館2館と戸頭公民館図書室のほかに、図書館の本の受け取りや返却ができるサービスポイントが13箇所ございます。これらサービスポイントのうち寺原・永山・小文間公民館とゆうあいプラザには図書室を設置しています。これ以上の図書室の増設は職員の配置や図書資料の購入、業務端末の設置など市の財政面からも難しいのが現状です。ご不便をおかけしますが引き続きサービスポイントをご利用いただきますようお願いいたします。

なお図書館では、インターネット上で電子書籍を読むことができる電子図書館サービスを導入しています。図書館ホームページからアクセスでき、貸出期間を過ぎた本は自動で返却されます。ぜひお試しください。

また、市役所に返却ポストの設置をとのことですが、現在返却ポストは取手図書館及びふじしろ図書館と戸頭公民館図書室の3箇所にはしか設置しておりません。ポストを設置すると返却処理のタイムラグによる延滞等のトラブル、ゴミなど不要なものを投函されて返却本が汚損してしまうほか、返却本の盗難や放火などの懸念があります。図書館以外のサービスポイントではこれらの課題に対応できないことから、窓口職員による直接受け取りを前提とした管理を基本にしたいと考えています。このようなことから、市役所に返却ポストを設置することについては困難です。

ご理解、賜りますようお願いいたします。

(取手図書館 令和4年9月回答)

新取手の駅前をもっと明るくして欲しい

【回答】

昨今、少子高齢化やライフスタイルの多様化と日々変化する社会情勢の中、

鉄道会社の運営方針ではありますが、駅の無人化は認識しているところでございます。

取手市においても、地域が抱える様々な課題に対して事業を行っています。最近では、昨年、高齢者等の移動手段の課題、合わせて「気候非常事態宣言」を表明し、公共交通についても一層の低炭素化を進めて行く必要があることから、「グリーンスローモビリティ」の実証実験を新取手地区で行いました。

今後も、市民が安全安心に暮らせるため、まちづくりの活性化に取り組んで参りたいと存じます。

この度は、貴重なご意見ありがとうございました。

(市民協働課 令和4年9月回答)